ラックでのコミュニケーション

株式会社ラック
サイバーセキュリティプラットフォーム開発統括部
開発部第三グループマネジャー
外谷渉

© 2024 LAC Co., Ltd.

自己紹介

- 外谷　涉（ソトヤ　ショウ）
- CISSP, 情報処理安全確保支援士, システムアーキテクト

- 視覚障がい（全盲）
- 2009年入社
- ＳＩ部門・セキュリティ部門でシステム開発に携わった後研究開発に従事
- 2018年にサイバーセキュリティに関する総務大臣奨励賞を受賞
- 2018年以降視覚障がいのエンジニア志望社員の採用を推進
- 2023年以降発達障がいの採用の取り組みを開始

© 2024 LAC Co., Ltd.

グループ構成(2024/09時点)

- 視覚障がい：　5名
- 発達障がい：　1名
- 障がい無し：　1名

- 基本的にフルリモート勤務

© 2024 LAC Co., Ltd.

チーム内コミュニケーション

- 基本的なコミュニケーション手段にはMicrosoft Teamsを利用
- 定例会の他メンバー間交流のための時間を週2回確保
- チャットによる文字ベースでのやり取りを中心としつつ、必要に応じて通話を活用
- オフラインでのコミュニケーションは数か月に1回程度（研修や会議など）

© 2024 LAC Co., Ltd.

コミュニケーションの工夫（視覚障害）

- 画像に関する言葉での説明の充実
  ＊部内に限らず関係する関係者の協力が必要
- オフィスに優先エリアの確保
  ＊原則フリーアドレスのため空席を探す困難さを解消

© 2024 LAC Co., Ltd.

コミュニケーションの工夫（発達障がい）

- 音声での説明内容についてテキストで整理して伝える
- 薬の影響を踏まえた会議スケジュールの調整

© 2024 LAC Co., Ltd.

グループ外との交流

- 研修や社内イベントを通じた他部門との交流
- 所属に関係なく活動するサークル活動

© 2024 LAC Co., Ltd.

今後の展開（希望）

- 障がいにかかわらず各自が力を発揮し成果を上げられる環境の整備
- 特定部門に限らず、様々な部門で各自の希望するキャリアパスが実現できる社内体制の構築
  ＊すでに取り組みは始まっているため推進を図りたい

© 2024 LAC Co., Ltd.